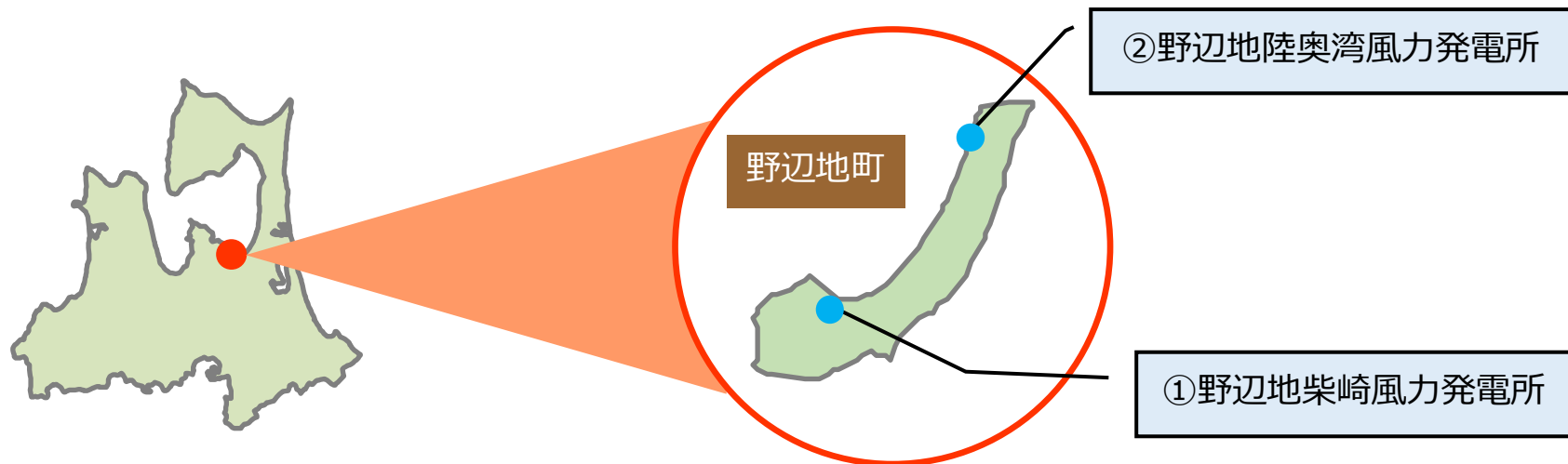


〈取組の経緯・概要〉

- 野辺地町は、梅雨時期はヤマセ、秋以降は偏西風が吹き、比較的風況の良い町である。町では平成20年度に「野辺地町地域新エネルギービジョン」を策定し、再生可能エネルギーの導入量を町のエネルギー消費量の30%相当とすることを目標としている。国の脱炭素に向けた政策等と整合性を保ちながら地域が主体性を持った取り組みを持続できるよう再生可能エネルギーとの共存を図っていくため、農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律（農山漁村再生可能エネルギー法）を活用し、再生可能エネルギーの導入に取り組んでいる。
- ①野辺地柴崎風力発電所は陸奥湾を見下ろす町営の柴崎牧場に、野辺地町から土地を借り受けて設置。②野辺地陸奥湾風力発電所は陸奥湾沿岸の保安林エリアに、県知事の許可を受けて設置。
- 発電した電力は全量売電。売電利益の一部（概ね1%程度）を野辺地町において基金化し、農林漁業団体からの要望を踏まえ、地域の農林水産業の活性化に寄与する事業等に活用することとしている。



<設備概要：①野辺地柴崎風力発電所>

- 事業実施主体：野辺地柴崎風力発電合同会社
(青森県野辺地町)
- 発電設備：風力発電
- 発電出力：7,478kW (単機出力4,300kW×2基)
- 年間発電量：約1,694.9万kWh
- 運転開始時期：令和4年3月
※ 農山漁村再生可能エネルギー法に基づく認定設備



<設備概要：②野辺地陸奥湾風力発電所>

- 事業実施主体：野辺地風力開発株式会社
(青森県六ヶ所村※発電設備設置場所は野辺地町)
- 発電設備：風力発電
- 発電出力：36,000kW (単機出力3,600kW×11基)
- 年間発電量：28,000世帯分の年間消費量相当
- 運転開始時期：令和5年2月
※ 農山漁村再生可能エネルギー法に基づく認定設備

